

時の経つのは早いもので、年が明けてからあっという間に2か月が過ぎ3月になりました。ですが、まだまだ寒い日が続いています。寒さが苦手な私にとっては大変つらい日々です。早く暖かい春になってほしいですね。

## 3トン配送車のリニューアル



この度、3t配送車がリニューアルされました。約20年振りに新型車両に移行します。なんと走行距離は約12万7千キロメートル。およそ地球3周分長きに渡り、大きな故障もなく頑張ってくれました。お疲れ様でした。



今までありがとう。旧型車

左の写真が今回納車された配送車、しかも幌車(ほろしゃ)となっていて雨風から荷物を守ってくれます。突然の悪天候でも安心してに配送できるようになりました。

## 自転車「青切符」導入へ



自転車乗車時の交通違反に対する取り締まりが強化されます。2024年に道路交通法が改正されて「反則金」を納付する制度が導入される見通しになりました。自転車走行のマナー向上が狙いです。「自転車はどこを走るの？歩道を走っていいの？」「歩行者用と車両用、信号はどちらを見て守るの？」「信号機がない交差点で右折する時はどうする？」「事故を起こしてしまったらどうなるの？」…。自転車乗車時のルールやマナーについては、日本人でも知らないことがたくさんあります。もしかしたら、あなたも知らぬ間に違反を犯してしまっているかもしれません。

### ◆対象となる違反例



# 日本3〇〇

今月は日本3〇〇について紹介していきたいと思います。

まずは、日本三景

松島(宮城県)

大小260ほどの島々が穏やかな海に浮かぶ、松島の絶景。地殻変動や水面の上昇により現れた景色は、平安の世から歌や絵に登場し、現在でも訪れる人々をもてなしてくれる。

天橋立(京都府)

海を渡る真っ白な砂浜にクロマツが生い茂った日本随一の景勝地。イザナギノミコが天界と下界を結ぶために作ったはしがが、海上に倒れそのまま細長い陸地になったのが天橋立とされている。

宮島(広島県)

太古より島そのものが自然崇拝の対象とされ崇められてきた宮島。日本三景に数えられる景勝地としての中心は、厳島神社で、平清盛によって修築された社殿と瀬戸内海にそびえたつ大鳥居が優美な世界を織りなしている。



続いて、日本三大朝市

輪島朝市(石川県)

輪島朝市の始まりは平安時代にまでさかのぼり、1000年以上の歴史がある。200以上の露店が並び、歴史・店の数ともに三大朝市の中でも群を抜く規模。

勝浦朝市(千葉県)

400年以上前から続く勝浦朝市では、水曜日と元日を除く毎朝70ほどの店が並ぶ。朝、水揚げされたばかりの魚介類、季節の花など地元ならではの商品が売られている。

呼子朝市(佐賀県)

イカの街として知られる佐賀県唐津市の呼子(よぶこ)。呼子朝市は100年以上の歴史があり、港のそばに毎朝(元日を除く)30~50ほどの露店が並ぶ。名物イカの一夜干しイカのせんべい、とれたての魚介類などが売られています。



他にも、今回載せられなかった、誰が決めたかわからない日本3〇〇が数えられないくらいあるようです。また私が担当の月には色々としらべてちょっと変わった日本3〇〇などをご紹介させていただきます。

---

編集後記

娘が中学生になりもうすぐ1年が経とうとしておりますが、私の感覚と違いとても長い1年だったのではないかと思います。大人になると1年があつという間に過ぎていくのは何故でしょう？年齢を重ねるのを強く感じます。

裏面担当 山口